

大阪農業園芸・食テクノロジー専門学校

募集学科・ワールド・コース一覧

初年次の学費等一覧

募集コース	募集学科	Aの納入時期／合格通知発行日から10日前後				Bの納入期間／合格通知発行日から2027年3月10日(水)まで					(円)
		入学金 (入学時のみ) ①	授業料 (年額) ②	施設維持費 (年額) ③	学費年間 ①～③の合計 A	総合演習費 (年額) ④	キャリア教育振興費 (年額) ⑤	健康管理費 (年額) ⑥	④～⑥の 合計 B	総合計 A+B	
パティシエ&ショコラティエコース	食&マネジメント科 《3年制》										
ブライダルパティシエコース											
製パンコース											
製菓&製パン総合コース		150,000	780,000	350,000	1,280,000	450,000	70,000	22,000	542,000	1,822,000	
カフェ総合コース											
カフェバリスタコース	農芸テクノロジー科 《4年制》										
調理総合コース											
フード総合デザイン・AIマネジメントコース	農芸テクノロジー科 《4年制》	150,000	780,000	350,000	1,280,000	450,000	70,000	22,000	542,000	1,822,000	
アグリテックコース											

2年次以降の「学費等」は下表のとおりです。

※進級時に必要な費用は、それぞれの学年の12月中旬にご案内し、2月下旬に納めていただきます。
※コースにより進級時に追加で教本・教材費が必要になる場合があります。

◎卒業年次には 下記の表以外に卒業関連費(50,000円)が別途必要になります。

2年次・3年次・4年次の学費等					
学	科	授業料	施設維持費	総合演習費・キャリア教育振興費 健康管理費の合計	総 合 計
食&マネジメント科 《3年制》	2年次	780,000	350,000	572,000	1,702,000 1,522,000 1,702,000 1,702,000 1,522,000
	3年次	680,000	350,000	492,000	
農芸テクノロジー科 《4年制》	2年次	780,000	350,000	572,000	
	3年次	780,000	350,000	572,000	
	4年次	680,000	350,000	492,000	

左記の表以外に下記が別途必要となります【C】。

納入期限 2027年3月10日(水)

※金額が確定次第、2027年2月下旬にご案内いたします。

教本・教材費 (約110,000円～150,000円)
卒業までにかかる費用の目安で、各学科・コースによって異なります。)

教本、コックコート、実習教材などの費用として必要となります。教本・教材費は予定額を掲出しています。正確な金額は、2027年2月下旬に学科別にご案内いたします。
※教本・教材費とは別に、パソコン等の端末購入は別途必要となります。

海外実学研修積立金 (100,000円・入学時のみ)

海外実学研修は原則1年次(9月～1月)授業の一環として実施します。
研修費用は実施年度に改めてご案内いたします。
※万が一、不参加の場合は、進級時の学費(授業料)に振替充当します。
※国際情勢により実施できない場合は、進級時の学費(授業料)に振替充当します。
※教育ローンのご利用が可能です。

※資格取得のための検定料等につきましては、別途検定料が必要な場合がございます。
(2027年度の検定料に限ります。2年次以降の検定料に関しては各年次の進級学費の際にご案内致します。)
※選択授業により、別途教本・教材費が必要な場合がございます。

左記の表④～⑥の費用について

④ 総合演習費 (450,000円・年額)

実習、演習、イベントの企画・制作・運営など、業界の協力を得て企業の視点に立った体験型学習に特化した実学教育システムを展開しています。
※3年制(2年次:480,000円・3年次:400,000円)
※4年制(2、3年次:480,000円・4年次:400,000円)

⑤ キャリア教育振興費 (70,000円・年額)

社会、産業界に求められる社会人・職業人として自立するための必要な能力(計画力、問題解決能力、創造力、マネジメント力、チームワーク、コミュニケーション力等々)や職業観、勤労観を形成・向上させるための実践教育を実施、また卒業後の就職・デビューへのサポートを行います。

⑥ 健康管理費 (22,000円・年額)

傷害保険、総合的な健康診断や健康相談、保健指導などが含まれます。

延納・分納のご相談は、
事務局会計課(TEL 06-6536-5161)まで
ご連絡ください。

※やむなく入学を辞退される場合、2027年3月31日(水)までに入学辞退手続きを完了された方には、入学金を除き、納入された学費等を返還いたします。4月1日以降は、最高裁判例に基づき、一旦納入された入学金、授業料および総合演習費、キャリア教育振興費等は返金できません。

・本校は認可校ですので「日本学生支援機構の奨学金」「日本政策金融公庫の教育ローン」の利用ができます。
(高等教育の修学支援新制度の対象校ですので給付型奨学金などの申請を行うことができます。)

※保護者・兄弟姉妹学費免除制度をご利用いただけます。
詳しくは、8ページをご覧ください。

日本学生支援機構奨学金



日本学生支援機構奨学金(貸与型)について

※2025年11月現在

在学中に借りて、卒業してから少しずつ分割で返済できるシステムです。無利子または低利子なので、返済も無理がありません。

日本学生支援機構

※高等学校で、予約採用申込みができます。(高校3年生の5月頃までに、担任の先生にお問合わせください。)
※奨学金は2年目以降の学費に充てることができます。

■ 予約採用申込み

日本学生支援機構奨学金では、高等学校で予約採用申込みができます。

高校3年生の奨学金の予約は
春から夏にかけて
実施されます。

※高校によって若干異なりますので、
高校の先生にご相談ください。

- 進学後の申込みよりも高校での予約の方が採用される確率も高く、断然有利です。予約申込みは高校3年生の春から夏にかけて実施されます。ただし、高校によって異なりますので、お早めに高校の先生にご相談ください。
- 進学後の申込みでは夏からの交付となってしまいますが、予約奨学金の場合、春からの交付になります。
- 進学先が確定していなくても申込みができ、採用決定後の取り消しもできますので「とりあえず予約」ということも可能です。

■ 本校入学後に申込み場合

第一種奨学金 (無利息)		第二種奨学金 (利息付・最大利率3%)
貸与月額 (私立専門学校)	①自 宅 通 学：20,000円／30,000円／40,000円／53,000円	・次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。 20,000円／30,000円／40,000円／50,000円／ 60,000円／70,000円／80,000円／90,000円／ 100,000円／110,000円／120,000円
	②自 宅 外 通 学：20,000円／30,000円／40,000円／50,000円／60,000円	
貸与始期		・日本学生支援機構が定める始期 全学年、申し込んだ年の4月
応募基準	人 物	・経済的理由により著しく就学に困難がある方。
	所 得	日本学生支援機構が定めた収入基準以下であること。 (例) 自宅通学：給与所得約784万円(4人世帯)以下 自宅外通学：給与所得額約829万円(4人世帯)以下 (基準額は家族数や通学別、家計支持者の収入源などによって異なります)
	学 力	・学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められた方。学年平均水準以上。
推薦方法		・本校から応募基準内の出願者を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。

※予約採用の場合は、「応募基準」の内容など、若干異なります。詳しくは、高校の先生にお尋ねください。

返還例：3年制専攻(専攻課程36ヶ月の場合)

返還例		貸与月額	借用金額	返還回数	返還月額
	自宅通学	53,000円	1,908,000円	156回(13年)	12,230円
	自宅外通学	60,000円	2,160,000円	168回(14年)	12,857円

返済例(専攻課程／36ヶ月、年利3%の場合)金利:上限3%

〈第二種奨学金〉	貸与希望金額	30,000円／50,000円／80,000円／100,000円／120,000円(月額)
	貸与の場合	3年(36ヶ月)
	貸与月額	30,000円
	借入金額	1,080,000円
	返還回数	144回
	返還月額	9,050円
	返還年数	12年
	貸与月額	50,000円
	借入金額	1,800,000円
	返還回数	156回
	返還月額	14,117円
	返還年数	13年
	貸与月額	80,000円
	借入金額	2,880,000円
	返還回数	192回
	返還月額	19,125円
	返還年数	16年
	貸与月額	100,000円
	借入金額	3,600,000円
	返還回数	240回
	返還月額	20,185円
	返還年数	20年
	貸与月額	120,000円
	借入金額	4,320,000円
	返還回数	240回
	返還月額	24,222円
	返還年数	20年

「入学時特別増額貸与奨学金」制度(日本政策金融公庫の「国の教育ローン」)の融資を受けられなかった世帯の方が対象)もごございます。
※特別増額貸与金額:100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円から選択可能

手続きの流れ

●入学前予約採用 (採用の確率が高い)



申込みは、高等学校にて行います。

詳細やお申込みは、在学している高等学校にお問合わせください。

●入学後にも申込みができます! (4月に申込み)



※奨学生採用には審査があります。詳しくはお問合わせください。

日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>

教育ローン各種



教育ローン一覧

※金利・返済目処等は2025年9月現在

- ・融資には審査があり、場合によっては借入できないことがあります。
- ・審査には必要書類をお願いすることがあります。

PLAN 1

学費や生活費をいろいろな条件で借りることができます。
公的教育ローン 低利な公的教育ローン制度です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は、いろいろあります。
※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

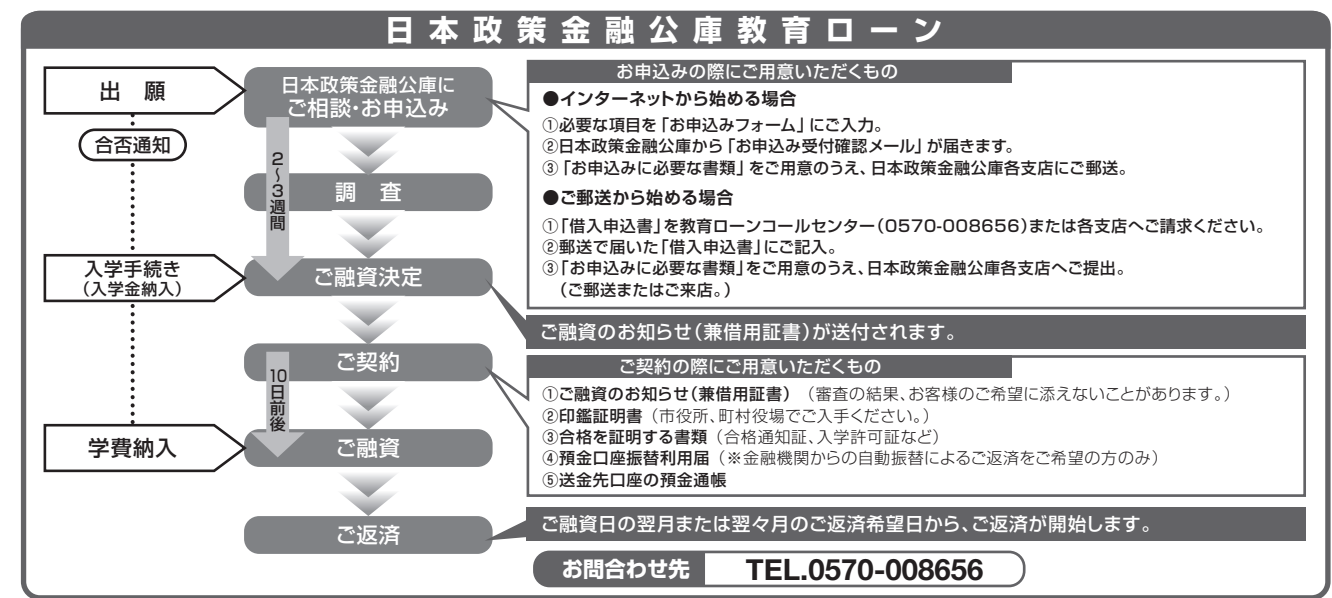
日本政策金融公庫の教育ローン

- 対 象／本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額／学生1名につき350万円以内
- 返済期間／20年以内(据置期間含む)
- 利 率／3.15%

お問合わせ 教育ローンコールセンター TEL.0570-008656

■ 手続きの流れ

※手続きに1ヶ月ほど必要になりますので詳細については、お早めに各機関にご相談されることをおすすめします。



PLAN 2

学費や教材費などをいろいろな条件で借りることができます。
銀行系教育ローン 低利で手続きも簡単な教育ローン制度です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は、いろいろあります。※利率は変動金利なので、金融情勢により、借入期間中に利率が変動する場合があります。

三井住友銀行提携教育ローン

- 対 象／本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額／10万円以上300万円以内
- 返済期間／6ヶ月以上9年以内(据置期間を含む)

本校特別利率	一般利率
3.875%	—

お問合わせ 三井住友銀行ネットローンプラザ(梅田支店担当) TEL.0120-525-605

PLAN 3

学費や生活費を無理なく借りることができます。
信販系教育ローン 比較的、手続きが簡単なのが特徴です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。
※融資額、返済期間は、いろいろあります。
※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

ジャックス学費サポートプラン

- 対 象／本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額／5万円以上500万円以内
- 融資期間／最長15年(据置期間含む)
- 利 率／3.0%[固定](2025年11月現在)

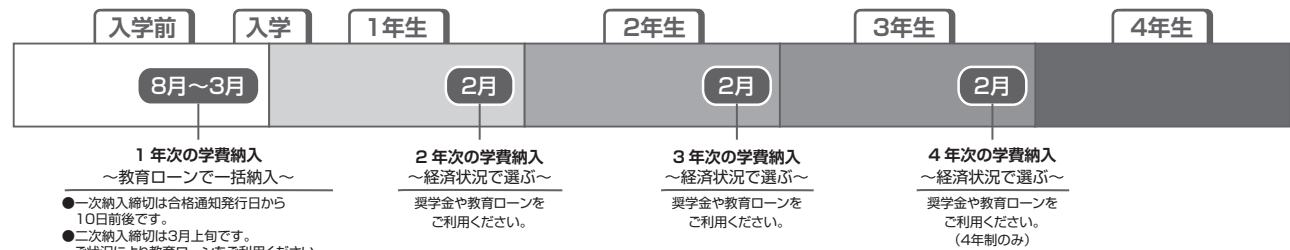
在 学 中	
据置期間	毎月支払額
2年間(24回)	¥2,500

卒業後		
ご返済回数	毎月支払額	最終回支払額
60回	¥17,968	¥17,978

支払総額 ¥1,138,090 支払総回数 84回

お問合わせ (株)ジャックス ☎0120-338-817

教育ローンと奨学金の両方を利用される場合



授業料等の減免と給付型奨学金による新しい修学支援制度です。

(大阪ホテル・観光&ウェディング専門学校と大阪農業園芸・食テクノロジー専門学校は修学支援新制度対象校です。)

■ 主なスケジュール(高等学校での予約採用申込み)

時期	内容	対象	詳細
事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳しい内容や自分が対象になりそうかを確認してみよう。「対象かも」と思ったら高等学校から申込書類をもらいましょう。
高校3年春頃	給付型奨学金申込み	本人	高等学校に必要な書類を提出し、インターネットで申し込みましょう。また、マイナンバー(本人分・保護者分)をJASSOに提出します。
高校3年11月頃	通知	日本学生支援機構(JASSO)	支援の対象になったら通知が届きます。(予約採用の候補者決定通知)JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は進学後、別途申し込むことで、専門学校等の授業料・入学金の支援も受けられます。
入学後4月	進学届減免申込み	本人	支援の対象になる学校に入学したら、インターネットで進学届を提出します。授業料・入学金の減免は、進学先の学校へ申込みします。
	支援の開始	学校・日本学生支援機構(JASSO)	奨学金の最初の振込は4月頃です。授業料や入学金も減免されます。

※入学後も申込みできます。詳しくはお問い合わせください。※申込期間は学校により異なります。予約採用の申込期間は高校に確認してください。

■ どんな学生が対象になるの?

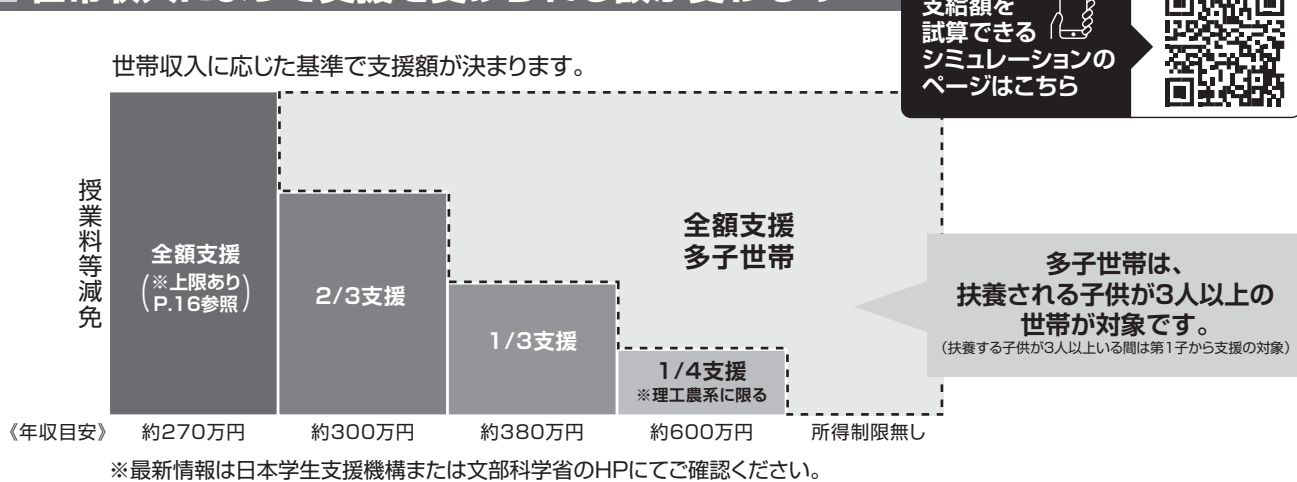
要件を満たす学生全員が支援を受けられます。高等学校や専門学校等ごとの人数制限(推薦枠)はありません。

世帯収入や資産の要件を満たしていること 住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯 ※基準を満たす世帯年収は、家族構成により異なります。	進学先で学ぶ意欲がある学生であること 成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認 ※進学後にしっかり勉強しなかった場合には、支援が打ち切られます。
--	---

この他にも要件があります。詳しくは文部科学省や日本学生支援機構(JASSO)のホームページ、学校から希望者に配布される「給付奨学金案内」等で確認してください。

将来、社会で自立し、活躍できるよう、しっかりと勉学に励むことが大切です。

■ 世帯収入によって支援を受けられる額が変わるの?



支給額を試算できるシミュレーションのページはこちら



本校は多子世帯の授業料無償化対象校です。詳しくは文部科学省ホームページをご覧ください。

文部科学省ホームページ



■ 給付型奨学金

- 日本学生支援機構が各学生に支給
- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置

給付型奨学金の給付額
(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)

		自宅通学	自宅外通学
標準額(第一区分)	月額	¥38,300 (※¥42,500)	¥75,800
	年計	¥459,600 (※¥510,000)	¥909,600
2/3(第二区分)	月額	¥25,600 (※¥28,400)	¥50,600
	年計	¥307,200 (※¥340,800)	¥607,200
1/3(第三区分)	月額	¥12,800 (※¥14,200)	¥25,300
	年計	¥153,600 (※¥170,400)	¥303,600
1/4(第四区分) ※多子世帯に限る	月額	¥9,600 (※¥10,700)	¥19,000
	年計	¥115,200 (※¥128,400)	¥228,000

※理工農系は給付奨学金はありません。

■ 授業料等減免

- 各専門学校等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施。減免に要する費用を公費から支出
- ※下記一覧は、本校の入学金に合わせた表記となっております。

授業料等減免の上限額(年額)
(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)

	入学金	授業料	計
標準額(第一区分)	¥150,000	¥590,000	¥740,000
2/3(第二区分)	¥100,000	¥393,400	¥493,400
1/3(第三区分)	¥50,000	¥196,700	¥246,700
1/4(第四区分) ※理工農系に限る	¥37,500	¥147,500	¥186,000

※多子世帯は第一区分と同じ減免額です。

		給付型奨学金(年計)	授業料等減免	計
標準額(第一区分)	自宅通学	¥459,600 (※¥510,000)	¥740,000	¥1,199,600 (※¥1,250,000)
	自宅外通学	¥909,600		¥1,649,600
2/3(第二区分)	自宅通学	¥307,200 (※¥340,800)	¥493,400	¥800,600 (※¥834,200)
	自宅外通学	¥607,200		¥1,100,600
1/3(第三区分)	自宅通学	¥153,600 (※¥170,400)	¥246,700	¥400,200 (※¥417,100)
	自宅外通学	¥303,600		¥550,300
1/4(第四区分) ※多子世帯に限る	自宅通学	¥115,200 (※¥128,400)	¥740,000	¥855,200 (※¥868,400)
	自宅外通学	¥228,000		¥968,000

※生活保護世帯の人及び進学後も児童養護施設などから通学する人は、上表のカッコ内の金額となる場合があります。
※理工農系は、授業料等減免の上限額(年額)に記載されている金額となります。

■ 支援措置の対象となる学生等の認定手続について(専門学校入学後)

まずは給付型奨学金の申し込み

step 1 給付型奨学金

①	申込 日本学生支援機構	
②	オンライン申込 ※必要書類の提出 マイナンバー提出	③ 入学した専門学校が 学業成績・学習意欲に 関する基準に基づく確認
④	選考・認定	
⑤	認定通知	
⑥	奨学金の支給(月額)	

次に授業料・入学金の減免申し込み

step 2 授業料等減免

① 申込 入学した専門学校
② 必要書類の提出
③ 選考・認定 ●支援区分の確認 ●学業・人物要件に係る確認
④ 認定通知
⑤ 授業料等減免

※機構が認定した学生等については、授業料等減免対象者として認定を受けることができる者とみなす。

詳細・お問合せ先

日本学生支援機構(JASSO)

ホームページアドレス(PCサイト)

<http://www.jasso.go.jp>



文部科学省

高校生向け 修学支援新制度

<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

